

第31回

(通算3577回) 例会
令和6年3月14日
例会場: ホテルアークリッシュ豊橋

地区出向者報告

プログラム委員会 担当



2023-24 RI テーマ・世界に希望を生み出そう

3月 水と衛生月間



左から 柳原茂地区RA副委員長、大塩啓太郎地区IA委員長、福井敬会長、佐藤裕彦地区ロータリー奉仕副委員長、久保田充三地区補助金委員

会長挨拶

福井 敬 会長

「健康」について古くから多くの人達が気にしており、「どうする家康」では徳川家康が薬草を煎じているシーンが多く出てきました。そのため当時75歳まで生きることができたと思います。しかし、家康をしのぐ長命な学者がいました。儒学者であり、薬学者でもあった貝原益軒です。彼は晩年に「養生訓」を発刊していますが、これは83歳の時に書いたものです。その後85歳で天命を全うしています。養生訓には「長生きすれば毎日新たな発見があり、できなかったことができるようになる。こうなって初めて学問や知識を深めることができる。だからこそ養生に努め、何としても長生きしなければならない。養生の道を極めようと固く心に誓えば寿命は延ばせる」といったことが多く書かれています。益軒の教えを妻も実践し、晩年も夫婦で福岡から京都へ旅に出かけるなど、健康で仲睦まじく長生きしたそうです。

私も老後の生活を考えた時、健康で心安らかに奥さんと旅行へ行きたいと考えているので、養生訓を読んで少しでも健康のことを考えてみたいと思います。皆さんも養生訓に触れ、貝原益軒の次元に少しでも近づけるような努力をすることをお勧めいたします。

地区出向者報告① 佐藤 裕彦 地区ロータリー奉仕副委員長

地区ロータリー奉仕委員会の主な役割は、各委員会間の情報流通、青少年関連事業の構築、予算の配分です。現在、地区組織の中に青少年奉仕委員会が無くなっており、全てロータリー奉仕委員会で取り仕切っています。青少年関連の5つの委員会への予算配分は一番大変な役割となっています。

他に、私が担当している学友委員会は、ロータリープログラム終了後もロータリーと関わりを持ちたい方のために8年前に地区組織内に設置されました。また、地区全体の学友会は設立されていませんでしたが、ついに昨年念願の愛知ロータリー学友会が発足し

ました。12月13日にはRIから認証状も届きました。愛知ロータリー学友会によってこれからどんな活動が展開されるか楽しみです。

私は2010-2011年度に初めて地区へ出向させていただき、今年で14年が経ちました。その間様々な委員会や役職を経験させていただき感謝しています。これからは地区で培った経験や、築いた人脈を活かし、豊橋RCに恩返しができると思います。

地区出向者報告②

大塩 啓太郎

地区IA委員長・危機管理委員・学友委員・RFF実行委員

私が所属している地区IA委員会は、ロータリー奉仕委員会に属する委員会のうちの一つです。IA委員長になると他の委員会の委員活動が伴います。その中の一つにRFF実行委員会がありますが、RFFは今年第一回目を迎えます。募金はポリオ一本に絞ることや、以前のWFFと比べて更に愛知県色を強める祭典にし、2760地区をアピールすることを計画しています。是非皆さまにもご協力いただきたいと思います。

IACの活動の一番の課題は、顧問の先生方のワークライフバランスです。ロータリアンにとってロータリー活動はボランティアであり、余暇を使って自由意志で行いますが、IACの顧問の先生にとっては勤務の一部であり、休日に出勤することになってしまいます。熱心な先生ほど、子ども達のために自分を犠牲にしてIAの活動に参加してくれますが、それを引き継ぐ人が居なくなってしまうという問題があります。この様な問題は、今後地区と共有して解決していきたいと思っています。

地区出向者報告③

柳原 茂 地区RA副委員長

現在地区内のRACは9つで、全国的に会員数が増え悩んでいる中、会員数を増やしているクラブもあり、活動が活発に行われていると実感しています。

ローターアクトは変革期の真っ只中です。ローター

アクトの位置づけが国際ロータリーの加盟クラブになり、そのことが現実の形として地区内でも現れるケースが増えてきました。財団補助金についてもその一つで、次年度からRACがロータリー財団の補助金を使える仕組みが整っています。

2月に行われたクラブ社会奉仕委員長会議では、RACの高橋会長と一緒に約190名のロータリアンの前で表浜海岸清掃についてのスピーチをさせていただきました。とても緊張しましたが良い経験となりました。特に次年度は豊橋RACが50周年を迎えるため、表浜海岸清掃を周年事業として計画しています。また、地区年大会のホストを豊橋RACが務めることになり、次年度はとてもアグレッシブな一年になると思いますので、皆さまのご協力、ご支援をお願いしたいと思います。

地区出向者報告④ 久保田 充三 地区補助金委員

地区補助金委員会は各クラブの奉仕活動の一助となる補助金をロータリー財団へ申請して、各クラブへ還元するお手伝いをしています。ロータリーの年度は7月から始まりますが、補助金委員会は1月から次年度として動いており、今の時期は補助の申請書の確認で大変忙しくなっています。4月中旬に申請を取りまとめ、5月にガバナー承認をいただくための会議を経て、ロータリー財団に申請書が送られ、問題が無ければ7月頃に各クラブへ補助金が振り込まれます。

財団としては4月にRFFへのブース出展を行い、エンドポリオホイッスルを子供達にデコレーションしてもらおう企画を考えています。皆さまお越しの際には、是非ブースへ来ていただき、寄付に協力していただけましたら幸いです。

財団では今、毎年財団に1000ドル以上寄付すると宣言した方を認証するPHSと、100ドル寄付すると宣言した方を認証するPPSへの入会を勧めています。是非皆さまのご登録をお願いいたします。

「ロータリーの友」読みどころ紹介 高坂 彰一 会員



横組7頁からは特集として「トイレ、その先へ」という記事が掲載されています。ロータリークラブ初の奉仕活動は、シカゴへの公衆トイレの寄贈だったことをご存じでしょうか。10頁からは日本のロータリークラブが世界各地のトイレ環境を改善する事例が紹介されています。

縦組4頁からは東日本大震災から13年ということで経済産業省資源エネルギー庁廃炉・汚染水・処理水対策官の木野正登さんの講演が掲載されています。木野さんは「2011年は誰もが予期せぬ困難に遭遇しました。そんな時、人と自分とどの様に向き合い、どの様に対処していけば良いか過去と自分を見つめ、生きていく場所を福島に変えました」と述べられています。

ニコニコBOX

青木 公貞 ニコニコ委員

- 地区出向者の皆さま、報告を楽しみにしております
福井 敬 会長 伊藤 晴康 幹事
- 本日、地区出向者報告をさせていただきます
佐藤 裕彦 ロータリー奉仕副委員長
大塩 啓太郎 地区IA委員長 柳原 茂 地区RA副委員長
久保田 充三 地区補助金委員
- 地区出向者の皆さんの報告を楽しみにしています
高山 景一 会員
- 「ロータリーの友」読みどころを紹介させていただきました
高坂 彰一 会員
- 豊橋市スポーツ協会より、スポーツ功労賞をいただきました
牧野 渉 会員
- 久々にニコニコボックスの担当をさせていただきました
青木 公貞 会員 (順不同)

幹事報告

伊藤 晴康 幹事

1. 例会終了後、4階グリーンルームにて予備アッセンブリーを開催します。
2. 次週21日は、例会休会となります。

歌

ソングリーダー 松井 孝悦 会員



「ピクニック」

誕生祝い



野寄 誠三 会員 (S.45年3月10日生) 近藤 真 会員 (S.34年3月17日生) 小林 敏博 会員 (S.46年3月14日生)

出席報告

浦野 文博 出席委員

当日出席者 79名 計算会員数 97名中18名欠席
総会員数 110名 出席率 81.44%

例会予定

- 3月21日(木) 休会
- 3月28日(木) クラブ・フォーラム「国際奉仕」(夜間)